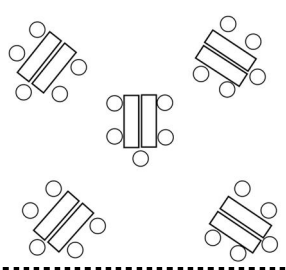


【プログラム2】

テーマ	A-② 「なぜ今、地域との連携・協働が必要なのか？」
ねらい	全教職員と学校運営協議会委員が、学校と地域の連携・協働の必要性について理解を深め、次年度に向けての効果的な取組を考える。

参加対象	全教職員、学校運営協議会委員 (市教育委員会担当職員)	会場レイアウト <アイランド型> 
参加人数	全教職員数+学校運営協議会委員数 (+市教育委員会担当職員数)	
講師等	上都賀教育事務所ふれあい学習課	
実施時間	90分	
実施時期	学校運営協議会(1月)	1グループ: 4~5名
実施場所	会議室	・教職員は若手・ベテラン混合で、学校運営協議会委員をバラバラに配置したグループを事前に設定する。

準備物	<input type="checkbox"/> ワークシート (👉P29) <input type="checkbox"/> 名札 (👉P17) <input type="checkbox"/> パソコン <input type="checkbox"/> プロジェクター <input type="checkbox"/> モニター <input type="checkbox"/> 模造紙 <input type="checkbox"/> ペン <input type="checkbox"/> 付せん紙(2色)
-----	--

流れ	内容
アイスブレイク 【10分】	○「私を肯定的に見ると」(👉P25、29) ・マイナス面(弱み)をプラス面(強み)へと捉え直す視点をもてるようにする。
ワーク1: 講話 【20分】	○「学校と地域の連携・協働の必要性について」 ・講師からの講話を聞く。
ワーク2: 協議 【30分】	○「私が考える、地域の子どもたちの“強み”と“弱み”」 ・グループで地域の子どもたちの“強み”と“弱み”について話し合い、模造紙に見える化する。
ワーク3: 協議 【20分】	○「私たちのできる“よりよい連携・協働”ってどんなもの？」 ①ワーク2を受け、グループで子どもの“強み”を伸ばし“弱み”を克服するために、学校と保護者や地域住民等と一緒にできそうなアイデアを出し合う。 ②グループの代表者が①のアイデアを全体で発表する。
ふりかえり 【10分】	○「みんなで育てよう!地域の子」 ・グループで学校と地域の連携・協働について考えたことを一人ずつ発表する。

評価	<input type="checkbox"/> 内容、方法、日時の設定、運営の在り方は適切であったか <input type="checkbox"/> 成果・課題
----	---